

## 看護業務負担軽減に関する取り組み「平成26年度以降」

当院では、看護師業務負担軽減及び勤務環境改善のため年に2回以上、下記の項目について設置した委員会を開催し業務改善を行っています。

### 具体的な取り組み項目

- ・ 業務分担による負担軽減
  - 介護福祉士による看護師業務以外の介護業務の分担
  - 介護士による看護師業務以外の介護、その他の業務分担
  - PSWによる家族、公的機関との入院・退院手続き等
  - 事務・営繕による衛生材料・事務物品の請求払い出し
- ・ 介護福祉士、介護士、補助者の配置
  - 直接介護・間接介護・介護業務以外の雑務・清掃人員の配置
  - シフト制による人員配置
- ・ 短時間、雇用の看護職員の活用
  - 短時間勤務者・パート勤務者・派遣会社人員による、部門状況に応じた適切な人員配置
- ・ 多様な勤務形態の導入
  - 業務内容、職員のニーズに応じた多様な勤務形態の導入
- ・ 妊娠、子育て中の看護職員に関する配慮
  - 妊娠・出産に係る休暇・休業制度の運用
  - 勤務時間への配慮
  - 子育て環境の整備員の代替職員の確保
- ・ その他（離職防止対策）
  - 中途退職が生じることによる業務負担増加を防止するため
  - 1. 職員に対する相談体制を整備 2. メンタルケアのための体制整備

令和5年12月15日  
医療法人社団大藏会 札幌佐藤病院  
院長 吉野 實